

賛否の分かれた案件

議案 番号等	議案名	議員名											議決 結果														
		創造みらい半田						公明党			維新・半田 市民の会	志民 ネット		自民 クラブ	無所属												
		石川 英之	芳金 秀展	沢田 清	水野 尚美	鈴木 幸彦	伊藤 正興	澤田 勝	岩田 玲子	渡辺 昭司	久世 孝宏	榊原 伸行	山田 清一	坂井 美穂	山本 半治	加藤 美幸	中川 健一	竹内 功治	小栗 佳仁	小出 義一	新美 保博	嶋崎 昌弘	鈴木 健一				
議案 55	令和元年度半田市一般会計補正予算第2号 (固定資産税等の課税誤りによる還付金・高校生等の通院・入院に関する「子ども医療費助成事業」の対象者拡大も伴うシステム改修費・マイナンバーカードの普及促進のための事務費など)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	●	○	原案 可決		
議案 61	半田市特別職員の給与の特例に関する条例の制定について(固定資産税の課税誤りにより市民の市政への信頼を失墜させたことへの責任をとり、市長と副市長の給料を減額するもの)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決		
議案 67	半田市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について(医療費助成の対象を現在の中学生から18歳に到達した年度末までに拡大するもの)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	●	○	原案 可決	
議案 71	半田赤レンガ建物の指定管理者の指定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決		
認定 1	平成30年度半田市一般会計歳入歳出決算の認定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定	
認定 1	平成30年度半田市中小企業従業員退職金等福祉共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
認定 1	平成30年度半田市JR半田駅前土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
認定 1	平成30年度半田市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
認定 1	平成30年度半田市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	認定
意見 書案 1	定数改善計画の早期実施と義務教育国庫負担制度拡充を求める意見書の提出について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決	

(表の見方) 議は議長(採決に加わらない)、○は賛成の議員、●は反対の議員



賛成討論

議案55・67号に賛成

久世孝宏議員

高校生まで医療費助成を拡大することに様々な懸念点がありますが、トータルで子育て支援を行うことを半田市がしっかりとPRしていく、という決意を確認し、シテイブローション施策の重要性を考え、会派として賛成します。また、議会も一丸となって推進したく賛成討論とします。

反対討論

議案55・61・67・71に反対

中川健一議員

赤レンガ建物観光拠点化事業は建築物整備等に約23億円、年間運営費約6600万円もの巨額の税金が市民ではない観光客に費やされています。

ところが、入場料200円の常設展示場への入場者数は平成30年度が平成27年度より27%減少、貸会議室の利用率はわずか16.3%、経済効果は不明と言うデータが事業です。廃止してください。

議案55・67号に反対

嶋崎昌弘議員

議案55号・67号における高校生までの医療費助成を拡大することについて反対です。

半田市が行うべき子育て支援策は他にも多くあり、仮に医療費助成が高校生まで拡大する費用がある場合、今優先すべきは義務教育年齢である中学生の通院費全額助成です。市は計画性を持って費用対効果を十分に見通したうえで実施すべきです。